

「多久古文書学校の活動展 2022〜元禄の多久に遊ぶ〜」を開催しています

問 多久市郷土資料館
☎75-3002



多久古文書学校は、40年以上前から地域史料の保存・研究と、その活動にかかわる人材の育成を行ってきました。展示では多久古文書学校の活動と、現在6巻まで発刊されている佐賀県重要文化財「御屋形日記」の翻刻本（くずし字を活字化した本）の中から、江戸の文化が花開いた元禄時代のエピソードを8つ紹介されます。元禄の多久で実際に起こった物語をぜひ見に来てください。

- 日時 6月12日(日) まで 9時〜16時
- 休館日 月曜日
- ※月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日休館
- 場所 多久市郷土資料館 第2展示室 (西溪公園内)
- 展示資料 「御屋形日記」(佐賀県重要文化財)、両替天秤
- 入場料 無料



▲江戸時代に使用された両替天秤の分銅

令和4年度 たく市民大学 受講生募集!

申・問 公益財団法人 孔子の里 ☎75-5112



たく市民大学では、市民が主体となってつくる体験学習講座と、市内外から講師陣を迎え、専門的な見地から多久独自の地域文化を学ぶことができる講座を行います。

■申込方法 「たく市民大学受講申込書」(同封のチラシ参照)に必要な事項を記入のうえ、受講料、材料代を添えて、孔子の里へ持参または郵送で申し込んでください(受け付けは先着順)。

講座名	講師	開講日 (初日のみ記載)	時間	会場	回数	受講料・材料代	事前申込
中国古典の扉	たけだ こういち 武田 耕一	6月4日(土)	15時30分 〜17時	東原庁舎	10	500円/1回	不要
アロマスプレー作りとリンパケア	こが きみこ 古賀 公子	7月13日(水)	10時〜 11時30分	東多久 公民館	1	2,000円/1回	要
折り紙で素敵な笑顔を 〜月見うさぎづくり〜	あおやぎ いっこ 青柳伊都子	9月1日(木)	10時〜 11時30分	東多久 公民館	1	1,000円/1回	要
カジュアルにフォーマルに 活躍するコサージュ作り	しげとみ みさこ 重富美佐子	令和5年 2月15日(水)	14時〜16時	東多久 公民館	1	1,800円/1回	要
「多久の歴史と文化を学ぶ講座」(全6回)							
草場佩川の「山野一善」 (其の一)	なか おゆかり 中尾友香梨 (佐賀大学 教授)	6月18日(土)	13時30分 〜15時	東原庁舎	1	各講座につき 500円/1回	不要
石井鶴山の 「倉永先生行状」を読む	なか おけんいちろう 中尾健一郎 (熊本大学大学院 人文社会科学 研究部 教授)	7月16日(土)					
「旧高取邸」と高取伊好	たじま りゅうた 田島 龍太 (松浦史談会事務局 長、多久市文化財保 護審議会委員)	8月27日(土)					

※申込書は孔子の里ホームページでダウンロードするか、各町公民館で配布します